

SMART Board の使い方

7A208 演習室では、PC でプロジェクタを使用しているときにプロジェクタのスクリーン上に電子的に文字や図を書き加えることができます。

- 1) 専用の USB ケーブルをスマートボードと PC につなぎます（スマートボードの電源を兼ねています）



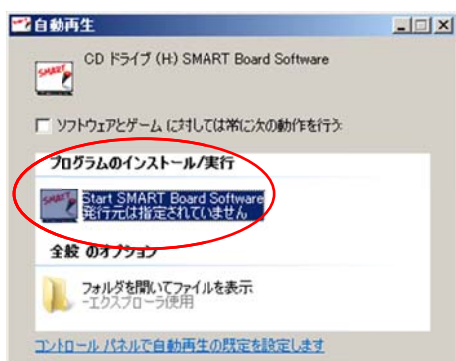
USB GoWire ケーブル



スマートボード



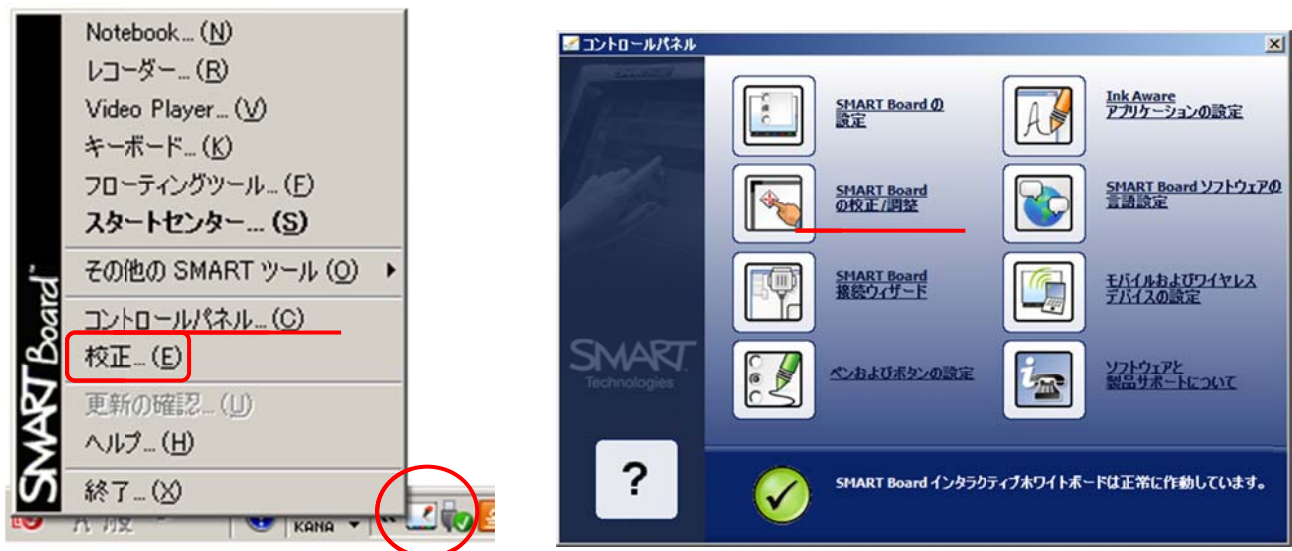
- 2) 自動再生画面が表示されます。「Start SMART Board Software」を実行してください。ソフトウェアが起動するまでしばらく待つと画面上に SMART Board ツールが表示されます。



SMART Board ツールバー

3) 座標の調整を行います。

画面右下のインジケータ領域に「SMART Board」のアイコンが表示されるのでクリックし、メニューボックスの中から「校正」を選択します。もしくは SMART Board ツールのコントロールパネル>SMART Board の校正/調整 をクリックします



* より多くの座標点で調整したい場合は、SMART Board>コントロールパネル>SMART Board の設定>校正/調整精度 で設定してください。「デフォルト」をクリックすると“精度 (80 点)”が表示されます



- 4) スマートボードに表示された＋字マークの中央を専用ペンもしくは指でタッチして、一点ずつ合わせていきます。



これで初期設定は完了です。

- ★ 専用ペンでスマートボードに直接書き込みをしたり、イレイサー(黒板消し)を使って書き込みを消したりできます。



- ★ 指を使ったスマートボード上でのクリック操作

画面を1回タッチ	→ クリック (シングル)
画面の同じ位置を2回タッチ	→ ダブルクリック
画面を指で押さえながら引きずる	→ ドラッグ

★ 使用例 : PowerPoint のスライドショー

左下に小さなウィンドウが表示されます。(使える機能は使用しているアプリケーションによって異なります。)

矢印を手またはペンで押すとページ送りができます。または、スライドの上を右にダブルクリックすると次のページ/左にダブルクリックすると前のページに戻ります。

専用ペンでスマートボードに直接書き込みをしたり、イレイサー(黒板消し)を使って書き込みを消したりできます。



スライドショーの終了時に「描画を追加しますか?」と表示される場合、「はい」をクリックすると書き込みを PowerPoint ファイルとして保存できます。



終了時

- 1) PC のハードウェアの取り外しを押します
- 2) USB ケーブルを抜きます

以下のものは 7A208 演習室常備です。持ち帰らないでください。

- ・ プロジェクタ用ケーブル (5m)
- ・ SMART Board 用 USB ケーブル
- ・ LAN ケーブル